

ガバメントクラウド以外のクラウド環境へ移行する場合の疎明

市区町村名： 秋田県大湯村

1. 対象システム

戸籍・戸籍附票システム

2. 性能面・経済合理性の比較結果

性能面・経済合理性等を比較衡量した結果、以下のシステムについては、ガバメントクラウド以外へのクラウド環境（自治体クラウド）に構築されるシステムに移行することとする。

・戸籍システム、戸籍附票システム

具体的には、以下の比較票に示すとおりである。なお、経済合理性については、ガバメントクラウド投資対効果計算シート（令和4年9月16日デジタル庁）を基に積算した金額を計上している。

3. 比較表

		ガバメントクラウド	秋田県町村電算システム共同事業組合自治体クラウド	
性能面	非機能要件への適合	○	○	
	DCの物理的所在地	日本	日本	
	情報資産の国外持出制限の有無	有	有	
	ガバメントクラウドとのデータ連携の可否	-	○	
	裁判管轄が国内で契約が日本法に基づくもの	○	○	
経済合理性	カスタマイズ費	0	0	
	環境構築費	ガバクラ等上の稼働環境設定	2,200,000	0
		標準準拠システム利用に必要な初期設定	3,432,000	8,932,000
		システム運用テスト	1,584,000	4,884,000
	データ移行費	データクレンジング	1,848,000	1,848,000
		データ抽出	528,000	528,000
		データ移行	7,062,000	2,662,000
	他システム連携機能構築作業費	関連システムとの連携プログラム等の修正	528,000	528,000
		関連システムの稼働環境への接続設定等	528,000	528,000
	操作マニュアル作成・職員研修費	操作研修	528,000	528,000
プロジェクト管理費		0	0	
イニシャルコスト計		18,238,000	20,438,000	
	■ 作業費	システム運用作業	14,916,000	0
		ハードウェア保守作業	0	0
		その他外部委託費	0	0
		作業費計	14,916,000	0
	■ 物品費	ハードウェア賃料	0	0
		ハードウェア保守費	660,000	2,030,600
		ソフトウェア賃料	0	3,920,400
		ソフトウェア保守費	0	6,560,400
		データセンター利用費	0	0
		通信回線費	1,320,000	0
		クラウド利用経費	21,120,000	1,270,500
		物品費計	23,100,000	13,781,900
	ランニングコスト計(60ヶ月分)		38,016,000	13,781,900